

1年通し見どころいっぱい

湖北高佐久間分校 カレンダー

文化芸大生が制作

静岡文化芸術大（浜松市中央区）の学生8人が、山あいにある生徒数51人の浜松湖北高校佐久間分校（天竜区佐久間町）の魅力を広く知ってもらおうと、学校生活や周辺地域の写真で紹介する来年のカレンダー400部を制作した。
（田中伸一）



完成したカレンダーを手にする学生ら＝静岡文化芸術大

卒業式や地元の行事 生徒ら撮影

佐久間分校の卒業式や文化祭、通学路のほか、水窪町の神事の西浦田楽、佐久間町の地割れ花火、愛知・東栄町の花祭りなどの写真53枚を掲載。分校生や地元観光協会などが撮影した。

同大の文化政策学科の船戸修一教授は佐久間分校で「過疎地域や中山間地域の在り方」などをテーマにした授業や、ゼミ生らがワークショップを実施。これが縁となり「分校の魅力を広めて応援するには何が必要か」と話し合い、1年間を通して広報ツールとなり得るカレンダーづくりを始めた。制作費は教授や学生が出し合った。

学生は写真の配置から説明文の作成まで「季節感や歴史観も地元の人に納得してもらえよう」と心がけたという。カレンダーは上部をリングでまとめ、切り取らず月ごとにくれるため写真集としても保存できる。

1年の山本ジョルジヨ慎悟さんから学生は「楽しんでもらえるような文章づくりも時間がかかった。佐久間分校の元先生や卒業生と多くの人に手にしてもらえれば」と購入を呼びかけた。

A3判カラー13ペ。1部千円（郵送料500円）で購入可。申し込みはQRコード

画像にアクセスするか、はがきに氏名と住所、電話、希望部数を書き、〒4308533 浜松市中央区中央2の1の1 静岡文化芸術大 船戸修一さん宛てへ。